

# ものづくり企業の 見かたと支援の進め方

## 研修のねらい

この研修では、ものづくりの中小企業を取り巻く環境や特性を踏まえて、事業者の悩みを紐解き、その支援の進め方を、事例を踏まえて学びます。また、生産現場の見かたや改善の勘所を体験しながら学び、課題抽出する力や目利きする力を高めます。

## 研修期間

2026年  
6/3<sup>水</sup>～6/5<sup>金</sup>  
(3日間、20時間)

## 対象者

・中小企業（製造業等）の現場を見る力を高め、支援の取り組み方を学びたい方

定員 **30**名

受講料 **23,000**円(税込)

## 会場

### 中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13  
大阪国際ビルディング

## 研修のポイント

- ☑ **ものづくり企業の現場で行われている各種活動等の基本を学びます。**
- ☑ **ものづくり企業の支援事例を交えて、経営支援の取り組みの勘所を学びます。**
- ☑ **生産現場の疑似体験等により、ものづくり企業の見かた、接し方のポイントを学びます。**

月日	時間	科目	内容
6/3 <sup>水</sup>	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	ものづくり企業支援の進め方	事業者の技術が分からなくてもできる、ものづくり企業への支援の仕方について、原価管理・営業活動・組織づくり・経営などの事例を交えながら学びます。 ・ 製造業の基本的知識 ・ 製造業の目利きの全体像と課題とは？ ・ 実践的現状分析手法 ・ ものづくり企業の機能別着眼点と支援の進め方【演習】
	13:40-17:40		
6/4 <sup>木</sup>	9:30-12:30	ものづくり企業の見かた(1)	需要の3要素である品質(Q)・コスト(C)・納期(D)に結びつく、生産の4M(人、材料、設備、方法)の活用ポイントを学ぶとともに、改善活動の基本となる5Sや3M、目で見える管理等のポイントを学びます。また、ポカヨケ、在庫、設備保全の状況等工場視察時に心得ておくべきポイントについて学びます。 ・ 生産タイプ別の見かたのポイント ・ 5Sと3M、目で見える管理による改善ポイント ・ 現場視察の見る・聞くポイント
	13:30-17:30		
6/5 <sup>金</sup>	9:30-12:30	ものづくり企業の見かた(2) 【演習】	現場での改善活動を進めていく上で、重要な技法の一つであるIEEについて、生産現場の疑似体験演習を交えて学び、現場改善のポイントを体得します。
	13:30-16:30		
	16:30-16:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：20時間20分

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

※講義終了後に、最新の支援施策情報も紹介する場合がございます。(5～10分程度)

## 講師紹介(敬称略)



株式会社コスモ経営  
代表取締役社長

### 大間 清浩 (おおまきよひろ)

長崎大学経済学部卒業後、大手宝飾メーカーにて5年の販売実務に携わる。1989年(平成元年)に株式会社コスモ経営に入社、現在に至る。中堅・中小のメーカー・卸を中心としたコンサルティング及び、経営・営業・業務改善等の広い範囲でのセミナー、社員教育を精力的に行う。特に、生産財のマーケティング、営業戦略では現場に根ざした指導・研修との評判がある。中小企業診断士。



一般社団法人中部産業連盟  
専務理事 主幹コンサルタント

### 小坂 信之 (こさかのぶゆき)

1989年中産連入職以来、多数の企業でコンサルティング、教育研修に従事、さらに日刊工業新聞社をはじめとした各地の教育機関においてセミナー講師を担当。全日本能率連盟認定マスター・マネジメント・コンサルタント。専門分野はVM(見える経営・見える管理)活動の推進、FMS(フレキシブル生産システム)の構築および管理・改善、管理間接業務改革・革新など。著書に「新まるごと工場コストダウン事典(共著)」「工場全部門の目で見える管理大事典(共著)」など